

日本発生生物学会 秋期シンポジウム 口頭発表タイトル

	氏名	所属機関名	タイトル
L1	山本 卓	広島大学・大学院理学研究科・数理分子生命理学	様々な生物での標的遺伝子改変を可能にするゲノム編集技術とその可能性
1	渡邊 寛	Department of Molecular Evolution & Genomics, Centre for Organismal Studies (COS), University of Heidelberg, Germany	刺胞動物の体軸パターンニングと神経発生
2	谷口 俊介	筑波大学大学院生命環境系 下田臨海実験センター	神経外胚葉サイズ維持のメカニズム
3	鈴木 厚	広島大学大学院理学研究科附属両生類研究施設	FoxB1によるボディープランの制御と神経誘導の保証機構
4	小早川 智	基礎生物学研究所 初期発生研究部門	ウサギをモデルとした哺乳類初期胚の体軸形成機構の解析
5	鎌倉 昌樹	富山県立大学	ミツバチの女王蜂分化誘導因子ロイヤラクチンの発見
6	佐野 浩子	お茶の水女子大学 アカデミック・プロダクション	ショウジョウバエにおける栄養環境と協調した生殖巣形成の制御
7	丹羽 隆介	筑波大学 大学院生命環境科学研究科	昆虫のステロイドホルモン合成過程と発生タイミング制御機構
8	黒川 大輔	東京大学 大学院理学系研究科附属臨海実験所	一年魚の発生
9	竹内 雅貴	理化学研究所 発生・再生科学総合研究センター (CDB) ボディープラン研究グループ	脊椎動物における初期発生システムの多様性 -原始的条鰭類ポリプテルスの知見から考察する-
10	鈴木 賢一	愛媛大学・沿岸環境科学研究センター	無尾両生類のメタモルフォーゼ(変態)を考える: カエルをイモリにすることは可能か?
11	梅園 良彦	RIKEN CDB ボディプラン研究グループ	プラナリア再生芽形成に関わる分子基盤の同定およびその人為的操作へむけて!
12	川嶋一大宅 芳枝	横浜薬科大学 薬学部健康薬学科 生体防御学研究室	免疫担当器官・組織の発生と進化 - B細胞分化の微小環境づくり
13	佐藤-今井 薫	京都大学大学院理学研究科 生物多様性学グローバルCOE特別講座	ユウレイボヤにおいてADMPを阻害する新規分泌蛋白pinheadの機能解析
L2	柴田 達夫	理化学研究所 発生再生総合科学研究センター フィジカルバイオロジー研究ユニット	走化性シグナル伝達系の自己組織化と応答に実験と理論からアプローチする

日本発生生物学会 秋期シンポジウム 口頭発表タイトル

	氏名	所属機関名	タイトル
14	中里 研一	理研 A S I、望月理論生物学研究室	ライブイメージと数理モデルによるマウス初期胚の動態解析
15	小山 宏史	基礎生物学研究所 初期発生研究部門	細胞の力学的状態と組織の形態形成との間をつなげるロジックをどのように抽出するか：数理からの試み
16	斉藤 大助	理研・理論生物	左右非対称性を作り出す遺伝子ネットワークの力学的性質
L3	山中 洋昭	大阪大学生命機能研究科パターン形成研究室	in vitroにおける色素細胞間の相互作用解析によるパターン形成機構の再構築
17	船山 典子	京都大学大学院 理学研究科 生物科学専攻	基本単位を組み上げて自発的に複雑な秩序構造を形成する全く新しいモデル：カイメン骨片骨格形成
18	小田 広樹	JT生命誌研究館	クモ頭部の体節形成に関わるヘッジホッグの縞パターンの移動と分裂
19	矢部 泰二郎	基礎生物学研究所	ゼブラフィッシュ尾部未分節中胚葉形成におけるmesogenin1の役割
L4	王 丹	京都大学 物質-細胞統合システム拠点 特定拠点	mRNA Localization and Synapse-, Stimulus-specific Local Translation during Neuronal Plasticity
20	永長 一茂	金沢大学	死細胞貪食受容体インテグリン β vの同定とそれによる成長期間の調節
21	塚原 達也	東京大学大学院理学系研究科生物科学専攻動物発生学研究室	Key developmental geneのエピジェネティックな発現制御
22	川原 敦雄	理化学研究所 生命システム研究センター 循環器分子動態研究ユニット	初期発生におけるスフィンゴシン-1-リン酸の機能
23	伊藤 靖浩	東京大学 分子細胞生物学研究所	大脳新皮質発生におけるニューロン移動開始制御
24	大谷 哲久	理化学研究所発生再生科学総合研究センター形態形成シグナル研究グループ	細胞伸長過程において細胞内輸送を持続的に循環させる仕組み
25	日下部 りえ	神戸大学大学院理学研究科生物学専攻	円口類ヤツメウナギに探る、始原生殖細胞 (PGC) の発生と進化
26	熊野 岳	大阪大学大学院理学研究科生物科学専攻	マボヤ胚における生殖細胞系列での転写抑制機構
27	林 良樹	基礎生物学研究所 岡崎統合バイオサイエンスセンター	ショウジョウバエ始原生殖細胞の発生過程における細胞内代謝の新規役割

日本発生生物学会 秋期シンポジウム 口頭発表タイトル

	氏名	所属機関名	タイトル
28	原 健士朗	基礎生物学研究所・生殖細胞研究部門	ほ乳類が安定的な配偶子生産を達成するしくみを理解する～特に精巣の精子形成幹細胞システムに着目して～
L5	相沢 慎一	理化学研究所 発生・再生科学総合研究センター	マウスでのLive imaging のためのレポーターマウスの開発
29	乾 雅史	Padua大学	Receptor-activated-Smadの脱ユビキチン化酵素USP15によるTGF-beta/BMPシグナルの制御
30	村田 卓也	理研バイオリソースセンター 新規変異マウス研究開発チーム	β -カテニンC429Sアミノ酸置換点突然変異マウスからcanonical Wntシグナルの新しい機能を考える
31	甲斐 理武	大阪市立大学医学部	初期発生におけるユビキチン化を介した細胞接着分子の制御機構
32	立松 圭	基礎生物学研究所 植物器官形成学研究室	シロイヌナズナの葉の裏側組織だけで細胞非自律的に働くmiRNA